

Q001

第4類共通性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物の基本性状は「引火性液体」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。第4類は引火性液体です。

要点：第4類共通性状を確認

Q002

第4類共通性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物に多い水への性質は「アセトンには水によく溶ける」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。第4類には非水溶性の石油類が多くあります。

要点：第4類共通性状を確認

Q003

第4類共通性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物の蒸気には多い性質は「可燃性蒸気が空気より重いものが多い」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。ガソリン蒸気などは空気より重く、低所に流れます。

要点：第4類共通性状を確認

Q004

第4類共通性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。非水溶性の第4類危険物に多い水との関係は「水に沈むものが必ず多い」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。ガソリンや灯油などは水より軽く、水面に広がることがあります。

要点：第4類共通性状を確認

Q005

第4類共通性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物の化学的な扱いは「酸化性物質ではなく、可燃性物質として扱う」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。第4類は酸化性ではなく、燃える液体として扱います。

要点：第4類共通性状を確認

Q006

特殊引火物 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。特殊引火物の例は「灯油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。ジエチルエーテルは特殊引火物に分類されます。
要点：特殊引火物を確認

Q007

特殊引火物 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。特殊引火物の例は「二硫化炭素」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。二硫化炭素は特殊引火物です。
要点：特殊引火物を確認

Q008

特殊引火物 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。特殊引火物の例は「酢酸」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。アセトアルデヒドは特殊引火物です。
要点：特殊引火物を確認

Q009

特殊引火物 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。特殊引火物の指定数量は「50 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。特殊引火物の指定数量は50Lです。
要点：特殊引火物を確認

Q010

第1石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第1石油類・非水溶性液体の例は「灯油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。ガソリンは第1石油類の非水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q011

第1石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第1石油類・非水溶性液体の例は「ベンゼン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。ベンゼンは第1石油類の非水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q012

第1石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第1石油類・非水溶性液体の例は「重油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。トルエンは第1石油類の非水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q013

第1石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第1石油類・水溶性液体の例は「アセトン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。アセトンは第1石油類の水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q014

第1石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第1石油類・水溶性液体の例は「軽油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。ピリジンは第1石油類の水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q015

第1石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第1石油類・非水溶性液体の指定数量は「200 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。第1石油類の非水溶性液体は200Lです。
要点：第1石油類を確認

Q016

第1石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第1石油類・水溶性液体の指定数量は「50 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。第1石油類の水溶性液体は400Lです。
要点：第1石油類を確認

Q017

アルコール類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。アルコール類の例は「メタノール」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。メタノールはアルコール類です。
要点：アルコール類を確認

Q018

アルコール類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。アルコール類の例は「ベンゼン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。エタノールはアルコール類です。
要点：アルコール類を確認

Q019

アルコール類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。アルコール類の例は「プロパノール」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。プロパノールはアルコール類です。
要点：アルコール類を確認

Q020

アルコール類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。アルコール類の指定数量は「50 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。アルコール類の指定数量は400Lです。
要点：アルコール類を確認

Q021

第2石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第2石油類・非水溶性液体の例は「灯油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。灯油は第2石油類の非水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q022

第2石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第2石油類・非水溶性液体の例は「アセトン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。軽油は第2石油類の非水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q023

第2石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第2石油類・非水溶性液体の例は「キシレン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。キシレンは第2石油類の非水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q024

第2石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第2石油類・水溶性液体の例は「ガソリン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。酢酸は第2石油類の水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q025

第2石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第2石油類・水溶性液体の例は「アクリル酸」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。アクリル酸は第2石油類の水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q026

第2石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第2石油類・非水溶性液体の指定数量は「200 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。第2石油類の非水溶性液体は1,000Lです。
要点：第2石油類を確認

Q027

第2石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第2石油類・水溶性液体の指定数量は「2,000 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。第2石油類の水溶性液体は2,000Lです。
要点：第2石油類を確認

Q028

第3石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第3石油類・非水溶性液体の例は「ガソリン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。重油は第3石油類の非水溶性液体です。
要点：第3石油類を確認

Q029

第3石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第3石油類・非水溶性液体の例は「クレオソート油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。クレオソート油は第3石油類の非水溶性液体です。
要点：第3石油類を確認

Q030

第3石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第3石油類・水溶性液体の例は「ガソリン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。グリセリンは第3石油類の水溶性液体です。
要点：第3石油類を確認

Q031

第3石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第3石油類・水溶性液体の例は「エチレングリコール」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。エチレングリコールは第3石油類の水溶性液体です。
要点：第3石油類を確認

Q032

第3石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第3石油類・非水溶性液体の指定数量は「1,000 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。第3石油類の非水溶性液体は2,000Lです。
要点：第3石油類を確認

Q033

第3石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第3石油類・水溶性液体の指定数量は「4,000 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。第3石油類の水溶性液体は4,000Lです。
要点：第3石油類を確認

Q034

第4石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4石油類の例は「ガソリン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。ギヤー油は第4石油類の例です。
要点：第4石油類を確認

Q035

第4石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4石油類の例は「シリンダー油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。シリンダー油は第4石油類の例です。
要点：第4石油類を確認

Q036

第4石油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4石油類の指定数量は「1,000 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。第4石油類の指定数量は6,000Lです。
要点：第4石油類を確認

Q037

動植物油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。動植物油類の例は「大豆油」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。大豆油は動植物油類の例です。
要点：動植物油類を確認

Q038

動植物油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。乾性油として酸化発熱に注意する例は「ガソリン」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。あまに油などの乾性油は、しみ込んだ布で酸化発熱に注意します。
要点：動植物油類を確認

Q039

動植物油類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。動植物油類の指定数量は「10,000 L」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。動植物油類の指定数量は10,000Lです。
要点：動植物油類を確認

Q040

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物の保管で基本となる火気管理は「積極的に裸火で加熱する」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。第4類は可燃性蒸気に引火しやすいため火気厳禁です。
要点：火災予防を確認

Q041

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。可燃性蒸気をためないための対策は「換気をよくする」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。換気は可燃性蒸気の滞留を防ぎます。
要点：火災予防を確認

Q042

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。静電気火花を防ぐ基本対策は「絶縁して電荷をためる」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。接地により静電気を逃がし、引火源を減らします。
要点：火災予防を確認

Q043

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。容器保管の基本は「冷暗所に密栓して保管する」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。温度上昇や蒸気発生を抑えるため、冷暗所で密栓します。
要点：火災予防を確認

Q044

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物と避けるべき混触は「水との接触をすべて避ける」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。可燃性液体と酸化剤の混触は火災・爆発危険を高めます。
要点：火災予防を確認

Q045

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。空気より重い蒸気への注意点は「低所・ビット・排水溝に蒸気が滞留しやすい」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。可燃性蒸気は低所に流れ、離れた火源で引火することがあります。
要点：火災予防を確認

Q046

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。使用済み容器で注意することは「空容器は必ず安全である」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。空容器にも蒸気が残り、引火・爆発の危険があります。
要点：火災予防を確認

Q047

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。可燃性蒸気がある場所の電気設備は「防爆構造の電気設備を用いる」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。引火性雰囲気では、防爆構造などの設備が重要です。
要点：火災予防を確認

Q048

漏えい対応 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物が少量流出したときの初期対応は「水で一気に排水溝へ流す」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。流出時は火気を断ち、広がらないよう吸着・回収します。
要点：漏えい対応を確認

Q049

消火 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。非水溶性の油火災で一般に有効な消火剤は「泡消火剤」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。泡は油面を覆って空気を遮断します。
要点：消火を確認

Q050

消火 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。アルコール類など水溶性液体火災に適する泡は「泡消火剤」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。水溶性液体では泡が壊れやすいため、耐アルコール泡を用います。
要点：消火を確認

Q051

消火 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。小規模な第4類火災に使われる代表的な消火剤は「粉末消火剤」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。粉末消火剤は第4類火災の初期消火に使われます。
要点：消火を確認

Q052

消火 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。電気設備周辺の小火災で残留物を少なくしたい場合の消火剤は「砂糖水」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。二酸化炭素は窒息効果があり、残留物が少ない消火剤です。
要点：消火を確認

Q053

消火 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。非水溶性油火災で棒状注水を避ける理由は「棒状注水は燃焼面を広げるおそれがある」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。水より軽い油は水面に広がり、火災範囲が拡大することがあります。
要点：消火を確認

Q054

消火 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。タンク火災で周囲への延焼を防ぐ冷却方法は「裸火で加熱する」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。直接消火だけでなく、周囲やタンクの冷却も重要です。
要点：消火を確認

Q055

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。ガソリンの重要な性質は「ガソリンは引火点が非常に低い」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。ガソリンは低温でも可燃性蒸気を出しやすく危険です。
要点：物質別性状を確認

Q056

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。灯油とガソリンの引火点の比較は「灯油はガソリンより引火点が低い」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。灯油はガソリンより引火点が高いですが、加熱や霧化では危険です。

要点：物質別性状を確認

Q057

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。二硫化炭素の危険性は「二硫化炭素は発火点が低く危険性が高い」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。二硫化炭素は非常に危険な特殊引火物です。

要点：物質別性状を確認

Q058

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。ジエチルエーテルの性質は「ジエチルエーテルは不揮発性である」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。ジエチルエーテルは揮発しやすく、蒸気への引火に注意します。

要点：物質別性状を確認

Q059

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。メタノールで特に注意する性質は「メタノールは毒性が強い」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。メタノールは火災危険だけでなく毒性にも注意します。

要点：物質別性状を確認

Q060

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。エタノールの水への性質は「エタノールは水と全く混ざらない」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。エタノールは水溶性のアルコール類です。

要点：物質別性状を確認

Q061

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。アセトンの水への性質は「アセトンは水によく溶ける」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。アセトンは水溶性の第1石油類です。

要点：物質別性状を確認

Q062

物質別性状 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。乾性油を含んだ布で注意することは「必ず水になって安全である」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。あまに油などは、布にしみ込むと酸化発熱・自然発火に注意します。

要点：物質別性状を確認

Q063

分類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。ガソリンが属する品名区分は「第1石油類 非水溶性液体」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。ガソリンは第1石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q064

分類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。灯油が属する品名区分は「第1石油類 水溶性液体」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。灯油は第2石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q065

分類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。重油が属する品名区分は「第3石油類 非水溶性液体」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。重油は第3石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q066

分類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。グリセリンが属する品名区分は「第1石油類 非水溶性液体」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。グリセリンは第3石油類の水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q067

分類 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。潤滑油に多い品名区分は「第4石油類」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。ギヤー油などの潤滑油は第4石油類として扱われます。

要点：分類を確認

Q068

消火 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類火災で空気遮断をねらう消火剤は「酸化剤との接触を避ける」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。泡消火剤は燃焼面を覆い、空気を遮断します。

要点：消火を確認

Q069

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。流速が速い移送で注意する危険は「静電気」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：○ 正しい

正しい記述です。液体の流動で静電気が発生し、火花が点火源になることがあります。

要点：火災予防を確認

Q070

火災予防 | ○×

【性消】次の記述は正しいか。第4類危険物の作業場所で避けるべきものは「換気をよくする」である。

- A. ○ 正しい
B. × 誤り

答え・解説

正答：× 誤り

誤りです。裸火・火花・高温物は可燃性蒸気の点火源になります。

要点：火災予防を確認

Q071

第4類共通性状 | 2択

【性消】次のうち、第4類危険物の基本性状として正しいものはどちらか。

- A. 引火性液体
- B. 第1類 酸化性固体

答え・解説

正答：引火性液体

正解は「引火性液体」です。第4類は引火性液体です。

要点：第4類共通性状を確認

Q072

第4類共通性状 | 2択

【性消】次のうち、第4類危険物に多い水への性質として正しいものはどちらか。

- A. 水に溶けにくいものが多い
- B. アセトンは水によく溶ける

答え・解説

正答：水に溶けにくいものが多い

正解は「水に溶けにくいものが多い」です。第4類には非水溶性の石油類が多くあります。

要点：第4類共通性状を確認

Q073

第4類共通性状 | 2択

【性消】次のうち、第4類危険物の蒸気が多い性質として正しいものはどちらか。

- A. 蒸気はすべて空気より軽い
- B. 可燃性蒸気が空気より重いものが多い

答え・解説

正答：可燃性蒸気が空気より重いものが多い

正解は「可燃性蒸気が空気より重いものが多い」です。ガソリン蒸気などは空気より重く、低所に流れます。

要点：第4類共通性状を確認

Q074

第4類共通性状 | 2択

【性消】次のうち、非水溶性の第4類危険物に多い水との関係として正しいものはどちらか。

- A. 水に浮くものが多い
- B. 水に沈むものが必ず多い

答え・解説

正答：水に浮くものが多い

正解は「水に浮くものが多い」です。ガソリンや灯油などは水より軽く、水面に広がる場合があります。

要点：第4類共通性状を確認

Q075

第4類共通性状 | 2択

【性消】次のうち、第4類危険物の化学的な扱いとして正しいものはどちらか。

- A. 酸化性物質ではなく、可燃性物質として扱う
- B. 第1類 酸化性固体

答え・解説

正答：酸化性物質ではなく、可燃性物質として扱う

正解は「酸化性物質ではなく、可燃性物質として扱う」です。第4類は酸化性ではなく、燃える液体として扱います。

要点：第4類共通性状を確認

Q076

特殊引火物 | 2択

【性消】次のうち、特殊引火物の例として正しいものはどちらか。

- A. 灯油
B. ジエチルエーテル

答え・解説

正答：ジエチルエーテル

正解は「ジエチルエーテル」です。ジエチルエーテルは特殊引火物に分類されます。

要点：特殊引火物を確認

Q077

特殊引火物 | 2択

【性消】次のうち、特殊引火物の例として正しいものはどちらか。

- A. 二硫化炭素
B. 軽油

答え・解説

正答：二硫化炭素

正解は「二硫化炭素」です。二硫化炭素は特殊引火物です。

要点：特殊引火物を確認

Q078

特殊引火物 | 2択

【性消】次のうち、特殊引火物の例として正しいものはどちらか。

- A. アセトアルデヒド
B. 酢酸

答え・解説

正答：アセトアルデヒド

正解は「アセトアルデヒド」です。アセトアルデヒドは特殊引火物です。

要点：特殊引火物を確認

Q079

特殊引火物 | 2択

【性消】次のうち、特殊引火物の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 50 L
B. 200 L

答え・解説

正答：50 L

正解は「50 L」です。特殊引火物の指定数量は50Lです。

要点：特殊引火物を確認

Q080

第1石油類 | 2択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. 灯油
B. ガソリン

答え・解説

正答：ガソリン

正解は「ガソリン」です。ガソリンは第1石油類の非水溶性液体です。

要点：第1石油類を確認

Q081

第1石油類 | 2択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. 軽油
- B. ベンゼン

答え・解説

正答：ベンゼン

正解は「ベンゼン」です。ベンゼンは第1石油類の非水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q082

第1石油類 | 2択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. 灯油
- B. トルエン

答え・解説

正答：トルエン

正解は「トルエン」です。トルエンは第1石油類の非水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q083

第1石油類 | 2択

【性消】次のうち、第1石油類・水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. アセトン
- B. ガソリン

答え・解説

正答：アセトン

正解は「アセトン」です。アセトンは第1石油類の水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q084

第1石油類 | 2択

【性消】次のうち、第1石油類・水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. ピリジン
- B. 軽油

答え・解説

正答：ピリジン

正解は「ピリジン」です。ピリジンは第1石油類の水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q085

第1石油類 | 2択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 50 L
- B. 200 L

答え・解説

正答：200 L

正解は「200 L」です。第1石油類の非水溶性液体は200Lです。
要点：第1石油類を確認

Q086

第1石油類 | 2択

【性消】 次のうち、第1石油類・水溶性液体の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 400 L
- B. 50 L

答え・解説

正答：400 L

正解は「400 L」です。第1石油類の水溶性液体は400Lです。

要点：第1石油類を確認

Q087

アルコール類 | 2択

【性消】 次のうち、アルコール類の例として正しいものはどちらか。

- A. メタノール
- B. ガソリン

答え・解説

正答：メタノール

正解は「メタノール」です。メタノールはアルコール類です。

要点：アルコール類を確認

Q088

アルコール類 | 2択

【性消】 次のうち、アルコール類の例として正しいものはどちらか。

- A. ベンゼン
- B. エタノール

答え・解説

正答：エタノール

正解は「エタノール」です。エタノールはアルコール類です。

要点：アルコール類を確認

Q089

アルコール類 | 2択

【性消】 次のうち、アルコール類の例として正しいものはどちらか。

- A. トルエン
- B. プロパノール

答え・解説

正答：プロパノール

正解は「プロパノール」です。プロパノールはアルコール類です。

要点：アルコール類を確認

Q090

アルコール類 | 2択

【性消】 次のうち、アルコール類の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 400 L
- B. 50 L

答え・解説

正答：400 L

正解は「400 L」です。アルコール類の指定数量は400Lです。

要点：アルコール類を確認

Q091

第2石油類 | 2択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. 灯油
- B. ガソリン

答え・解説

正答：灯油

正解は「灯油」です。灯油は第2石油類の非水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q092

第2石油類 | 2択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. アセトン
- B. 軽油

答え・解説

正答：軽油

正解は「軽油」です。軽油は第2石油類の非水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q093

第2石油類 | 2択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. エタノール
- B. キシレン

答え・解説

正答：キシレン

正解は「キシレン」です。キシレンは第2石油類の非水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q094

第2石油類 | 2択

【性消】次のうち、第2石油類・水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. 酢酸
- B. ガソリン

答え・解説

正答：酢酸

正解は「酢酸」です。酢酸は第2石油類の水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q095

第2石油類 | 2択

【性消】次のうち、第2石油類・水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. 灯油
- B. アクリル酸

答え・解説

正答：アクリル酸

正解は「アクリル酸」です。アクリル酸は第2石油類の水溶性液体です。
要点：第2石油類を確認

Q096

第2石油類 | 2択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 200 L
- B. 1,000 L

答え・解説

正答：1,000 L

正解は「1,000 L」です。第2石油類の非水溶性液体は1,000Lです。

要点：第2石油類を確認

Q097

第2石油類 | 2択

【性消】次のうち、第2石油類・水溶性液体の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 400 L
- B. 2,000 L

答え・解説

正答：2,000 L

正解は「2,000 L」です。第2石油類の水溶性液体は2,000Lです。

要点：第2石油類を確認

Q098

第3石油類 | 2択

【性消】次のうち、第3石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. 重油
- B. ガソリン

答え・解説

正答：重油

正解は「重油」です。重油は第3石油類の非水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q099

第3石油類 | 2択

【性消】次のうち、第3石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. クレオソート油
- B. メタノール

答え・解説

正答：クレオソート油

正解は「クレオソート油」です。クレオソート油は第3石油類の非水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q100

第3石油類 | 2択

【性消】次のうち、第3石油類・水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. グリセリン
- B. ガソリン

答え・解説

正答：グリセリン

正解は「グリセリン」です。グリセリンは第3石油類の水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q101

第3石油類 | 2択

【性消】次のうち、第3石油類・水溶性液体の例として正しいものはどちらか。

- A. エチレングリコール
- B. 軽油

答え・解説

正答：エチレングリコール

正解は「エチレングリコール」です。エチレングリコールは第3石油類の水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q102

第3石油類 | 2択

【性消】次のうち、第3石油類・非水溶性液体の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 2,000 L
- B. 1,000 L

答え・解説

正答：2,000 L

正解は「2,000 L」です。第3石油類の非水溶性液体は2,000Lです。

要点：第3石油類を確認

Q103

第3石油類 | 2択

【性消】次のうち、第3石油類・水溶性液体の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 4,000 L
- B. 1,000 L

答え・解説

正答：4,000 L

正解は「4,000 L」です。第3石油類の水溶性液体は4,000Lです。

要点：第3石油類を確認

Q104

第4石油類 | 2択

【性消】次のうち、第4石油類の例として正しいものはどちらか。

- A. ギヤー油
- B. ガソリン

答え・解説

正答：ギヤー油

正解は「ギヤー油」です。ギヤー油は第4石油類の例です。

要点：第4石油類を確認

Q105

第4石油類 | 2択

【性消】次のうち、第4石油類の例として正しいものはどちらか。

- A. 灯油
- B. シリンダー油

答え・解説

正答：シリンダー油

正解は「シリンダー油」です。シリンダー油は第4石油類の例です。

要点：第4石油類を確認

Q106

第4石油類 | 2択

【性消】次のうち、第4石油類の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 6,000 L
- B. 1,000 L

答え・解説

正答：6,000 L

正解は「6,000 L」です。第4石油類の指定数量は6,000Lです。

要点：第4石油類を確認

Q107

動植物油類 | 2択

【性消】次のうち、動植物油類の例として正しいものはどちらか。

- A. ガソリン
- B. 大豆油

答え・解説

正答：大豆油

正解は「大豆油」です。大豆油は動植物油類の例です。

要点：動植物油類を確認

Q108

動植物油類 | 2択

【性消】次のうち、乾性油として酸化発熱に注意する例として正しいものはどちらか。

- A. ガソリン
- B. あまに油

答え・解説

正答：あまに油

正解は「あまに油」です。あまに油などの乾性油は、しみ込んだ布で酸化発熱に注意します。

要点：動植物油類を確認

Q109

動植物油類 | 2択

【性消】次のうち、動植物油類の指定数量として正しいものはどちらか。

- A. 10,000 L
- B. 2,000 L

答え・解説

正答：10,000 L

正解は「10,000 L」です。動植物油類の指定数量は10,000Lです。

要点：動植物油類を確認

Q110

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、第4類危険物の保管で基本となる火気管理として正しいものはどちらか。

- A. 火気厳禁
- B. 積極的に裸火で加熱する

答え・解説

正答：火気厳禁

正解は「火気厳禁」です。第4類は可燃性蒸気に引火しやすいため火気厳禁です。

要点：火災予防を確認

Q111

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、可燃性蒸気をためないための対策として正しいものはどちらか。

- A. 換気をよくする
- B. 密閉空間で蒸気をためる

答え・解説

正答：換気をよくする

正解は「換気をよくする」です。換気は可燃性蒸気の滞留を防ぎます。

要点：火災予防を確認

Q112

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、静電気火花を防ぐ基本対策として正しいものはどちらか。

- A. 絶縁して電荷をためる
- B. 接地（アース）

答え・解説

正答：接地（アース）

正解は「接地（アース）」です。接地により静電気を逃がし、引火源を減らします。

要点：火災予防を確認

Q113

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、容器保管の基本として正しいものはどちらか。

- A. 冷暗所に密栓して保管する
- B. 直射日光下で開放保管する

答え・解説

正答：冷暗所に密栓して保管する

正解は「冷暗所に密栓して保管する」です。温度上昇や蒸気発生を抑えるため、冷暗所で密栓します。

要点：火災予防を確認

Q114

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、第4類危険物と避けるべき混触として正しいものはどちらか。

- A. 水との接触をすべて避ける
- B. 酸化剤との接触を避ける

答え・解説

正答：酸化剤との接触を避ける

正解は「酸化剤との接触を避ける」です。可燃性液体と酸化剤の混触は火災・爆発危険を高めます。

要点：火災予防を確認

Q115

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、空気より重い蒸気への注意点として正しいものはどちらか。

- A. 必ず天井だけに集まる
- B. 低所・ピット・排水溝に蒸気が滞留しやすい

答え・解説

正答：低所・ピット・排水溝に蒸気が滞留しやすい

正解は「低所・ピット・排水溝に蒸気が滞留しやすい」です。可燃性蒸気は低所に流れ、離れた火源で引火することがあります。

要点：火災予防を確認

Q116

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、使用済み容器で注意することとして正しいものはどちらか。

- A. 空容器は必ず安全である
- B. 空容器にも可燃性蒸気が残ることがある

答え・解説

正答：空容器にも可燃性蒸気が残ることがある

正解は「空容器にも可燃性蒸気が残ることがある」です。空容器にも蒸気が残る、引火・爆発の危険があります。

要点：火災予防を確認

Q117

火災予防 | 2択

【性消】次のうち、可燃性蒸気がある場所の電気設備として正しいものはどちらか。

- A. 火花の出る設備を使う
- B. 防爆構造の電気設備を用いる

答え・解説

正答：防爆構造の電気設備を用いる

正解は「防爆構造の電気設備を用いる」です。引火性雰囲気では、防爆構造などの設備が重要です。

要点：火災予防を確認

Q118

漏えい対応 | 2択

【性消】次のうち、第4類危険物が少量流出したときの初期対応として正しいものはどちらか。

- A. 乾燥砂や吸着材で流出を広げない
- B. 水で一気に排水溝へ流す

答え・解説

正答：乾燥砂や吸着材で流出を広げない

正解は「乾燥砂や吸着材で流出を広げない」です。流出時は火気を断ち、広がらないよう吸着・回収します。

要点：漏えい対応を確認

Q119

消火 | 2択

【性消】次のうち、非水溶性の油火災で一般に有効な消火剤として正しいものはどちらか。

- A. 棒状注水のみ
- B. 泡消火剤

答え・解説

正答：泡消火剤

正解は「泡消火剤」です。泡は油面を覆って空気を遮断します。

要点：消火を確認

Q120

消火 | 2択

【性消】次のうち、アルコール類など水溶性液体火災に適する泡として正しいものはどちらか。

- A. 耐アルコール泡消火剤
- B. 泡消火剤

答え・解説

正答：耐アルコール泡消火剤

正解は「耐アルコール泡消火剤」です。水溶性液体では泡が壊れやすいため、耐アルコール泡を用います。

要点：消火を確認

Q121

消火 | 2択

【性消】次のうち、小規模な第4類火災に使われる代表的な消火剤として正しいものはどちらか。

- A. 酸素
- B. 粉末消火剤

答え・解説

正答：粉末消火剤

正解は「粉末消火剤」です。粉末消火剤は第4類火災の初期消火に使われます。
要点：消火を確認

Q122

消火 | 2択

【性消】次のうち、電気設備周辺の小火災で残留物を少なくしたい場合の消火剤として正しいものはどちらか。

- A. 二酸化炭素消火剤
- B. 砂糖水

答え・解説

正答：二酸化炭素消火剤

正解は「二酸化炭素消火剤」です。二酸化炭素は窒息効果があり、残留物が少ない消火剤です。
要点：消火を確認

Q123

消火 | 2択

【性消】次のうち、非水溶性油火災で棒状注水を避ける理由として正しいものはどちらか。

- A. 棒状注水は燃焼面を広げるおそれがある
- B. 必ず油を固体にするため

答え・解説

正答：棒状注水は燃焼面を広げるおそれがある

正解は「棒状注水は燃焼面を広げるおそれがある」です。水より軽い油は水面に広がり、火災範囲が拡大することがあります。
要点：消火を確認

Q124

消火 | 2択

【性消】次のうち、タンク火災で周囲への延焼を防ぐ冷却方法として正しいものはどちらか。

- A. 水噴霧で周囲やタンクを冷却する
- B. 裸火で加熱する

答え・解説

正答：水噴霧で周囲やタンクを冷却する

正解は「水噴霧で周囲やタンクを冷却する」です。直接消火だけでなく、周囲やタンクの冷却も重要です。
要点：消火を確認

Q125

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、ガソリンの重要な性質として正しいものはどちらか。

- A. ガソリンは不燃性である
- B. ガソリンは引火点が非常に低い

答え・解説

正答：ガソリンは引火点が非常に低い

正解は「ガソリンは引火点が非常に低い」です。ガソリンは低温でも可燃性蒸気を出しやすく危険です。
要点：物質別性状を確認

Q126

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、灯油とガソリンの引火点の比較として正しいものはどちらか。

- A. 灯油はガソリンより引火点が高い
- B. 灯油はガソリンより引火点が高い

答え・解説

正答：灯油はガソリンより引火点が高い

正解は「灯油はガソリンより引火点が高い」です。灯油はガソリンより引火点が高いですが、加熱や霧化では危険です。

要点：物質別性状を確認

Q127

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、二硫化炭素の危険性として正しいものはどちらか。

- A. 二硫化炭素は水そのものである
- B. 二硫化炭素は発火点が低く危険性が高い

答え・解説

正答：二硫化炭素は発火点が低く危険性が高い

正解は「二硫化炭素は発火点が低く危険性が高い」です。二硫化炭素は非常に危険な特殊引火物です。

要点：物質別性状を確認

Q128

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、ジエチルエーテルの性質として正しいものはどちらか。

- A. ジエチルエーテルは不揮発性である
- B. ジエチルエーテルは揮発しやすい

答え・解説

正答：ジエチルエーテルは揮発しやすい

正解は「ジエチルエーテルは揮発しやすい」です。ジエチルエーテルは揮発しやすく、蒸気への引火に注意します。

要点：物質別性状を確認

Q129

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、メタノールで特に注意する性質として正しいものはどちらか。

- A. メタノールは無害である
- B. メタノールは毒性が強い

答え・解説

正答：メタノールは毒性が強い

正解は「メタノールは毒性が強い」です。メタノールは火災危険だけでなく毒性にも注意します。

要点：物質別性状を確認

Q130

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、エタノールの水への性質として正しいものはどちらか。

- A. エタノールは水と全く混ざらない
- B. エタノールは水とよく混ざる

答え・解説

正答：エタノールは水とよく混ざる

正解は「エタノールは水とよく混ざる」です。エタノールは水溶性のアルコール類です。

要点：物質別性状を確認

Q131

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、アセトンの水への性質として正しいものはどちらか。

- A. アセトンは水によく溶ける
- B. アセトンは水と全く混ざらない

答え・解説

正答：アセトンは水によく溶ける

正解は「アセトンは水によく溶ける」です。アセトンは水溶性の第1石油類です。

要点：物質別性状を確認

Q132

物質別性状 | 2択

【性消】次のうち、乾性油を含んだ布で注意することとして正しいものはどちらか。

- A. 必ず水になって安全である
- B. 乾性油は酸化発熱に注意する

答え・解説

正答：乾性油は酸化発熱に注意する

正解は「乾性油は酸化発熱に注意する」です。あまに油などは、布にしみ込むと酸化発熱・自然発火に注意します。

要点：物質別性状を確認

Q133

分類 | 2択

【性消】次のうち、ガソリンが属する品名区分として正しいものはどちらか。

- A. 第1石油類 非水溶性液体
- B. 第2石油類 非水溶性液体

答え・解説

正答：第1石油類 非水溶性液体

正解は「第1石油類 非水溶性液体」です。ガソリンは第1石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q134

分類 | 2択

【性消】次のうち、灯油が属する品名区分として正しいものはどちらか。

- A. 第2石油類 非水溶性液体
- B. 第1石油類 水溶性液体

答え・解説

正答：第2石油類 非水溶性液体

正解は「第2石油類 非水溶性液体」です。灯油は第2石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q135

分類 | 2択

【性消】次のうち、重油が属する品名区分として正しいものはどちらか。

- A. 第1石油類 非水溶性液体
- B. 第3石油類 非水溶性液体

答え・解説

正答：第3石油類 非水溶性液体

正解は「第3石油類 非水溶性液体」です。重油は第3石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q136

特殊引火物 | 4択

【性消】次のうち、特殊引火物の例として正しいものはどれか。

- A. グリセリン
- B. 重油
- C. 灯油
- D. ジエチルエーテル

答え・解説

正答：ジエチルエーテル

正解は「ジエチルエーテル」です。ジエチルエーテルは特殊引火物に分類されます。

要点：特殊引火物を確認

Q137

特殊引火物 | 4択

【性消】次のうち、特殊引火物の例として正しいものはどれか。

- A. 大豆油
- B. 二硫化炭素
- C. ギヤー油
- D. 軽油

答え・解説

正答：二硫化炭素

正解は「二硫化炭素」です。二硫化炭素は特殊引火物です。

要点：特殊引火物を確認

Q138

特殊引火物 | 4択

【性消】次のうち、特殊引火物の例として正しいものはどれか。

- A. アセトアルデヒド
- B. 重油
- C. 酢酸
- D. エチレングリコール

答え・解説

正答：アセトアルデヒド

正解は「アセトアルデヒド」です。アセトアルデヒドは特殊引火物です。

要点：特殊引火物を確認

Q139

特殊引火物 | 4択

【性消】次のうち、特殊引火物の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 400 L
- B. 200 L
- C. 50 L
- D. 1,000 L

答え・解説

正答：50 L

正解は「50 L」です。特殊引火物の指定数量は50Lです。

要点：特殊引火物を確認

Q140

第1石油類 | 4択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. ガソリン
- B. 灯油
- C. グリセリン
- D. 重油

答え・解説

正答：ガソリン

正解は「ガソリン」です。ガソリンは第1石油類の非水溶性液体です。

要点：第1石油類を確認

Q141

第1石油類 | 4択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. ベンゼン
- B. 軽油
- C. ギヤー油
- D. 酢酸

答え・解説

正答：ベンゼン

正解は「ベンゼン」です。ベンゼンは第1石油類の非水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q142

第1石油類 | 4択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. 灯油
- B. グリセリン
- C. 大豆油
- D. トルエン

答え・解説

正答：トルエン

正解は「トルエン」です。トルエンは第1石油類の非水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q143

第1石油類 | 4択

【性消】次のうち、第1石油類・水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. ガソリン
- B. 灯油
- C. アセトン
- D. 重油

答え・解説

正答：アセトン

正解は「アセトン」です。アセトンは第1石油類の水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q144

第1石油類 | 4択

【性消】次のうち、第1石油類・水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. 軽油
- B. ギヤー油
- C. あまに油
- D. ピリジン

答え・解説

正答：ピリジン

正解は「ピリジン」です。ピリジンは第1石油類の水溶性液体です。
要点：第1石油類を確認

Q145

第1石油類 | 4択

【性消】次のうち、第1石油類・非水溶性液体の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 50 L
- B. 200 L
- C. 1,000 L
- D. 400 L

答え・解説

正答：200 L

正解は「200 L」です。第1石油類の非水溶性液体は200Lです。
要点：第1石油類を確認

Q146

第1石油類 | 4択

【性消】次のうち、第1石油類・水溶性液体の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 200 L
- B. 50 L
- C. 1,000 L
- D. 400 L

答え・解説

正答：400 L

正解は「400 L」です。第1石油類の水溶性液体は400Lです。

要点：第1石油類を確認

Q147

アルコール類 | 4択

【性消】次のうち、アルコール類の例として正しいものはどれか。

- A. 灯油
- B. メタノール
- C. ガソリン
- D. 重油

答え・解説

正答：メタノール

正解は「メタノール」です。メタノールはアルコール類です。

要点：アルコール類を確認

Q148

アルコール類 | 4択

【性消】次のうち、アルコール類の例として正しいものはどれか。

- A. ベンゼン
- B. エタノール
- C. ギヤー油
- D. 軽油

答え・解説

正答：エタノール

正解は「エタノール」です。エタノールはアルコール類です。

要点：アルコール類を確認

Q149

アルコール類 | 4択

【性消】次のうち、アルコール類の例として正しいものはどれか。

- A. トルエン
- B. 大豆油
- C. 重油
- D. プロパノール

答え・解説

正答：プロパノール

正解は「プロパノール」です。プロパノールはアルコール類です。

要点：アルコール類を確認

Q150

アルコール類 | 4択

【性消】次のうち、アルコール類の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 1,000 L
- B. 50 L
- C. 400 L
- D. 200 L

答え・解説

正答：400 L

正解は「400 L」です。アルコール類の指定数量は400Lです。

要点：アルコール類を確認

Q151

第2石油類 | 4択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. ガソリン
- B. 灯油
- C. アセトン
- D. グリセリン

答え・解説

正答：灯油

正解は「灯油」です。灯油は第2石油類の非水溶性液体です。

要点：第2石油類を確認

Q152

第2石油類 | 4択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. メタノール
- B. グリセリン
- C. アセトン
- D. 軽油

答え・解説

正答：軽油

正解は「軽油」です。軽油は第2石油類の非水溶性液体です。

要点：第2石油類を確認

Q153

第2石油類 | 4択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. エタノール
- B. キシレン
- C. ギヤー油
- D. グリセリン

答え・解説

正答：キシレン

正解は「キシレン」です。キシレンは第2石油類の非水溶性液体です。

要点：第2石油類を確認

Q154

第2石油類 | 4択

【性消】次のうち、第2石油類・水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. 重油
- B. 軽油
- C. 酢酸
- D. ガソリン

答え・解説

正答：酢酸

正解は「酢酸」です。酢酸は第2石油類の水溶性液体です。

要点：第2石油類を確認

Q155

第2石油類 | 4択

【性消】次のうち、第2石油類・水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. ギヤー油
- B. ベンゼン
- C. アクリル酸
- D. 灯油

答え・解説

正答：アクリル酸

正解は「アクリル酸」です。アクリル酸は第2石油類の水溶性液体です。

要点：第2石油類を確認

Q156

第2石油類 | 4択

【性消】次のうち、第2石油類・非水溶性液体の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 1,000 L
- B. 2,000 L
- C. 200 L
- D. 400 L

答え・解説

正答：1,000 L

正解は「1,000 L」です。第2石油類の非水溶性液体は1,000Lです。

要点：第2石油類を確認

Q157

第2石油類 | 4択

【性消】次のうち、第2石油類・水溶性液体の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 400 L
- B. 1,000 L
- C. 2,000 L
- D. 4,000 L

答え・解説

正答：2,000 L

正解は「2,000 L」です。第2石油類の水溶性液体は2,000Lです。

要点：第2石油類を確認

Q158

第3石油類 | 4択

【性消】次のうち、第3石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. アセトン
- B. ガソリン
- C. 重油
- D. エタノール

答え・解説

正答：重油

正解は「重油」です。重油は第3石油類の非水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q159

第3石油類 | 4択

【性消】次のうち、第3石油類・非水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. 酢酸
- B. メタノール
- C. ギヤー油
- D. クレオソート油

答え・解説

正答：クレオソート油

正解は「クレオソート油」です。クレオソート油は第3石油類の非水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q160

第3石油類 | 4択

【性消】次のうち、第3石油類・水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. 灯油
- B. グリセリン
- C. ギヤー油
- D. ガソリン

答え・解説

正答：グリセリン

正解は「グリセリン」です。グリセリンは第3石油類の水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q161

第3石油類 | 4択

【性消】次のうち、第3石油類・水溶性液体の例として正しいものはどれか。

- A. エチレングリコール
- B. 軽油
- C. 大豆油
- D. ベンゼン

答え・解説

正答：エチレングリコール

正解は「エチレングリコール」です。エチレングリコールは第3石油類の水溶性液体です。

要点：第3石油類を確認

Q162

第3石油類 | 4択

【性消】次のうち、第3石油類・非水溶性液体の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 4,000 L
- B. 6,000 L
- C. 1,000 L
- D. 2,000 L

答え・解説

正答：2,000 L

正解は「2,000 L」です。第3石油類の非水溶性液体は2,000Lです。

要点：第3石油類を確認

Q163

第3石油類 | 4択

【性消】次のうち、第3石油類・水溶性液体の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 1,000 L
- B. 6,000 L
- C. 4,000 L
- D. 2,000 L

答え・解説

正答：4,000 L

正解は「4,000 L」です。第3石油類の水溶性液体は4,000Lです。

要点：第3石油類を確認

Q164

第4石油類 | 4択

【性消】次のうち、第4石油類の例として正しいものはどれか。

- A. ギヤー油
- B. ガソリン
- C. メタノール
- D. アセトン

答え・解説

正答：ギヤー油

正解は「ギヤー油」です。ギヤー油は第4石油類の例です。

要点：第4石油類を確認

Q165

第4石油類 | 4択

【性消】次のうち、第4石油類の例として正しいものはどれか。

- A. シリンダー油
- B. エタノール
- C. 灯油
- D. グリセリン

答え・解説

正答：シリンダー油

正解は「シリンダー油」です。シリンダー油は第4石油類の例です。

要点：第4石油類を確認

Q166

第4石油類 | 4択

【性消】次のうち、第4石油類の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 10,000 L
- B. 2,000 L
- C. 1,000 L
- D. 6,000 L

答え・解説

正答：6,000 L

正解は「6,000 L」です。第4石油類の指定数量は6,000Lです。

要点：第4石油類を確認

Q167

動植物油類 | 4択

【性消】次のうち、動植物油類の例として正しいものはどれか。

- A. ガソリン
- B. 大豆油
- C. 灯油
- D. アセトン

答え・解説

正答：大豆油

正解は「大豆油」です。大豆油は動植物油類の例です。

要点：動植物油類を確認

Q168

動植物油類 | 4択

【性消】次のうち、乾性油として酸化発熱に注意する例として正しいものはどれか。

- A. アセトン
- B. あまに油
- C. ガソリン
- D. 軽油

答え・解説

正答：あまに油

正解は「あまに油」です。あまに油などの乾性油は、しみ込んだ布で酸化発熱に注意します。

要点：動植物油類を確認

Q169

動植物油類 | 4択

【性消】次のうち、動植物油類の指定数量として正しいものはどれか。

- A. 6,000 L
- B. 10,000 L
- C. 4,000 L
- D. 2,000 L

答え・解説

正答：10,000 L

正解は「10,000 L」です。動植物油類の指定数量は10,000Lです。

要点：動植物油類を確認

Q170

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、第4類危険物の保管で基本となる火気管理として正しいものはどれか。

- A. 積極的に裸火で加熱する
- B. 火気厳禁
- C. 静電気をためる
- D. 火花を発生させて換気する

答え・解説

正答：火気厳禁

正解は「火気厳禁」です。第4類は可燃性蒸気に引火しやすいため火気厳禁です。

要点：火災予防を確認

Q171

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、可燃性蒸気をためないための対策として正しいものはどれか。

- A. 密閉空間で蒸気をためる
- B. 排水溝に流す
- C. 火気で蒸発させる
- D. 換気をよくする

答え・解説

正答：換気をよくする

正解は「換気をよくする」です。換気は可燃性蒸気の滞留を防ぎます。
要点：火災予防を確認

Q172

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、静電気火花を防ぐ基本対策として正しいものはどれか。

- A. 絶縁して電荷をためる
- B. 容器を強くこする
- C. 裸火で確認する
- D. 接地（アース）

答え・解説

正答：接地（アース）

正解は「接地（アース）」です。接地により静電気を逃がし、引火源を減らします。
要点：火災予防を確認

Q173

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、容器保管の基本として正しいものはどれか。

- A. 直射日光下で開放保管する
- B. 酸化剤と混合して保管する
- C. 火気の近くで保管する
- D. 冷暗所に密栓して保管する

答え・解説

正答：冷暗所に密栓して保管する

正解は「冷暗所に密栓して保管する」です。温度上昇や蒸気発生を抑えるため、冷暗所で密栓します。
要点：火災予防を確認

Q174

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、第4類危険物と避けるべき混触として正しいものはどれか。

- A. 酸化剤との接触を避ける
- B. 窒素との接触を避ける
- C. 空気を完全に固化させる
- D. 水との接触をすべて避ける

答え・解説

正答：酸化剤との接触を避ける

正解は「酸化剤との接触を避ける」です。可燃性液体と酸化剤の混触は火災・爆発危険を高めます。
要点：火災予防を確認

Q175

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、空気より重い蒸気への注意点として正しいものはどれか。

- A. 必ず天井だけに集まる
- B. 火気とは無関係
- C. 低所・ピット・排水溝に蒸気が滞留しやすい
- D. 必ず水に変わる

答え・解説

正答：低所・ピット・排水溝に蒸気が滞留しやすい

正解は「低所・ピット・排水溝に蒸気が滞留しやすい」です。可燃性蒸気は低所に流れ、離れた火源で引火することがあります。
要点：火災予防を確認

Q176

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、使用済み容器で注意することとして正しいものはどれか。

- A. 空容器は必ず安全である
- B. 空容器は必ず水だけになる
- C. 空容器には酸素がない
- D. 空容器にも可燃性蒸気が残ることがある

答え・解説

正答：空容器にも可燃性蒸気が残ることがある

正解は「空容器にも可燃性蒸気が残ることがある」です。空容器にも蒸気が残る、引火・爆発の危険があります。

要点：火災予防を確認

Q177

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、可燃性蒸気がある場所の電気設備として正しいものはどれか。

- A. 裸電球を割って使う
- B. 防爆構造の電気設備を用いる
- C. 火花の出る設備を使う
- D. 接地を外して使う

答え・解説

正答：防爆構造の電気設備を用いる

正解は「防爆構造の電気設備を用いる」です。引火性雰囲気では、防爆構造などの設備が重要です。

要点：火災予防を確認

Q178

漏えい対応 | 4択

【性消】次のうち、第4類危険物が少量流出したときの初期対応として正しいものはどれか。

- A. 裸火で蒸発させる
- B. 水で一気に排水溝へ流す
- C. 乾燥砂や吸着材で流出を広げない
- D. 送風で広範囲へ飛ばす

答え・解説

正答：乾燥砂や吸着材で流出を広げない

正解は「乾燥砂や吸着材で流出を広げない」です。流出時は火気を断ち、広がらないよう吸着・回収します。

要点：漏えい対応を確認

Q179

消火 | 4択

【性消】次のうち、非水溶性の油火災で一般に有効な消火剤として正しいものはどれか。

- A. 泡消火剤
- B. 酸化剤
- C. 棒状注水のみ
- D. 裸火

答え・解説

正答：泡消火剤

正解は「泡消火剤」です。泡は油面を覆って空気を遮断します。

要点：消火を確認

Q180

消火 | 4択

【性消】次のうち、アルコール類など水溶性液体火災に適する泡として正しいものはどれか。

- A. 泡消火剤
- B. 普通の水だけ
- C. 耐アルコール泡消火剤
- D. 酸化剤

答え・解説

正答：耐アルコール泡消火剤

正解は「耐アルコール泡消火剤」です。水溶性液体では泡が壊れやすいため、耐アルコール泡を用います。

要点：消火を確認

Q181

消火 | 4択

【性消】次のうち、小規模な第4類火災に使われる代表的な消火剤として正しいものはどれか。

- A. 裸火
- B. 可燃性蒸気
- C. 酸素
- D. 粉末消火剤

答え・解説

正答：粉末消火剤

正解は「粉末消火剤」です。粉末消火剤は第4類火災の初期消火に使われます。
要点：消火を確認

Q182

消火 | 4択

【性消】次のうち、電気設備周辺の小火災で残留物を少なくしたい場合の消火剤として正しいものはどれか。

- A. 二酸化炭素消火剤
- B. 酸化剤
- C. 可燃性液体
- D. 砂糖水

答え・解説

正答：二酸化炭素消火剤

正解は「二酸化炭素消火剤」です。二酸化炭素は窒息効果があり、残留物が少ない消火剤です。
要点：消火を確認

Q183

消火 | 4択

【性消】次のうち、非水溶性油火災で棒状注水を避ける理由として正しいものはどれか。

- A. 棒状注水は燃焼面を広げるおそれがある
- B. 必ず油を固体にするため
- C. 必ず指定数量が増えるため
- D. 必ず酸素を発生させるため

答え・解説

正答：棒状注水は燃焼面を広げるおそれがある

正解は「棒状注水は燃焼面を広げるおそれがある」です。水より軽い油は水面に広がり、火災範囲が拡大することがあります。
要点：消火を確認

Q184

消火 | 4択

【性消】次のうち、タンク火災で周囲への延焼を防ぐ冷却方法として正しいものはどれか。

- A. 水噴霧で周囲やタンクを冷却する
- B. 排水溝へ流す
- C. 裸火で加熱する
- D. 酸化剤を投入する

答え・解説

正答：水噴霧で周囲やタンクを冷却する

正解は「水噴霧で周囲やタンクを冷却する」です。直接消火だけでなく、周囲やタンクの冷却も重要です。
要点：消火を確認

Q185

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、ガソリンの重要な性質として正しいものはどれか。

- A. ガソリンは不燃性である
- B. ガソリンは常に水より重い
- C. ガソリンは火気と無関係
- D. ガソリンは引火点が非常に低い

答え・解説

正答：ガソリンは引火点が非常に低い

正解は「ガソリンは引火点が非常に低い」です。ガソリンは低温でも可燃性蒸気を出しやすく危険です。
要点：物質別性状を確認

Q186

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、灯油とガソリンの引火点の比較として正しいものはどれか。

- A. 灯油は絶対に燃えない
- B. 灯油はガソリンより引火点が高い
- C. 灯油はガソリンより引火点が高い
- D. 灯油は酸化性液体である

答え・解説

正答：灯油はガソリンより引火点が高い

正解は「灯油はガソリンより引火点が高い」です。灯油はガソリンより引火点が高いですが、加熱や霧化では危険です。

要点：物質別性状を確認

Q187

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、二硫化炭素の危険性として正しいものはどれか。

- A. 二硫化炭素は酸化性液体である
- B. 二硫化炭素は発火点が低く危険性が高い
- C. 二硫化炭素は不燃性である
- D. 二硫化炭素は水そのものである

答え・解説

正答：二硫化炭素は発火点が低く危険性が高い

正解は「二硫化炭素は発火点が低く危険性が高い」です。二硫化炭素は非常に危険な特殊引火物です。

要点：物質別性状を確認

Q188

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、ジエチルエーテルの性質として正しいものはどれか。

- A. ジエチルエーテルは揮発しやすい
- B. ジエチルエーテルは第4石油類である
- C. ジエチルエーテルは水だけでできている
- D. ジエチルエーテルは不揮発性である

答え・解説

正答：ジエチルエーテルは揮発しやすい

正解は「ジエチルエーテルは揮発しやすい」です。ジエチルエーテルは揮発しやすく、蒸気への引火に注意します。

要点：物質別性状を確認

Q189

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、メタノールで特に注意する性質として正しいものはどれか。

- A. メタノールは第4石油類である
- B. メタノールは毒性が強い
- C. メタノールは不燃性である
- D. メタノールは無害である

答え・解説

正答：メタノールは毒性が強い

正解は「メタノールは毒性が強い」です。メタノールは火災危険だけでなく毒性にも注意します。

要点：物質別性状を確認

Q190

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、エタノールの水への性質として正しいものはどれか。

- A. エタノールは水とよく混ざる
- B. エタノールは不燃性である
- C. エタノールは常に水より重い
- D. エタノールは水と全く混ざらない

答え・解説

正答：エタノールは水とよく混ざる

正解は「エタノールは水とよく混ざる」です。エタノールは水溶性のアルコール類です。

要点：物質別性状を確認

Q191

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、アセトンの水への性質として正しいものはどれか。

- A. アセトンは不燃性である
- B. アセトンは水によく溶ける
- C. アセトンは重油である
- D. アセトンは水と全く混ざらない

答え・解説

正答：アセトンは水によく溶ける

正解は「アセトンは水によく溶ける」です。アセトンは水溶性の第1石油類です。

要点：物質別性状を確認

Q192

物質別性状 | 4択

【性消】次のうち、乾性油を含んだ布で注意することとして正しいものはどれか。

- A. 必ず不燃性になる
- B. 酸化発熱は起こらない
- C. 乾性油は酸化発熱に注意する
- D. 必ず水になって安全である

答え・解説

正答：乾性油は酸化発熱に注意する

正解は「乾性油は酸化発熱に注意する」です。あまに油などは、布にしみ込むと酸化発熱・自然発火に注意します。

要点：物質別性状を確認

Q193

分類 | 4択

【性消】次のうち、ガソリンが属する品名区分として正しいものはどれか。

- A. 第3石油類 水溶性液体
- B. 第1石油類 非水溶性液体
- C. 第2石油類 非水溶性液体
- D. 動植物油類

答え・解説

正答：第1石油類 非水溶性液体

正解は「第1石油類 非水溶性液体」です。ガソリンは第1石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q194

分類 | 4択

【性消】次のうち、灯油が属する品名区分として正しいものはどれか。

- A. 動植物油類
- B. 第2石油類 非水溶性液体
- C. 第1石油類 水溶性液体
- D. 第3石油類 水溶性液体

答え・解説

正答：第2石油類 非水溶性液体

正解は「第2石油類 非水溶性液体」です。灯油は第2石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q195

分類 | 4択

【性消】次のうち、重油が属する品名区分として正しいものはどれか。

- A. 第1石油類 非水溶性液体
- B. 第4石油類
- C. 第2石油類 水溶性液体
- D. 第3石油類 非水溶性液体

答え・解説

正答：第3石油類 非水溶性液体

正解は「第3石油類 非水溶性液体」です。重油は第3石油類の非水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q196

分類 | 4択

【性消】次のうち、グリセリンが属する品名区分として正しいものはどれか。

- A. 第3石油類 水溶性液体
- B. 第2石油類 非水溶性液体
- C. 第4石油類
- D. 第1石油類 非水溶性液体

答え・解説

正答：第3石油類 水溶性液体

正解は「第3石油類 水溶性液体」です。グリセリンは第3石油類の水溶性液体です。

要点：分類を確認

Q197

分類 | 4択

【性消】次のうち、潤滑油に多い品名区分として正しいものはどれか。

- A. 第1石油類 水溶性液体
- B. 特殊引火物
- C. アルコール類
- D. 第4石油類

答え・解説

正答：第4石油類

正解は「第4石油類」です。ギヤー油などの潤滑油は第4石油類として扱われます。

要点：分類を確認

Q198

消火 | 4択

【性消】次のうち、第4類火災で空気遮断をねらう消火剤として正しいものはどれか。

- A. 換気をよくする
- B. 泡消火剤
- C. 酸化剤との接触を避ける
- D. 冷暗所に密栓して保管する

答え・解説

正答：泡消火剤

正解は「泡消火剤」です。泡消火剤は燃焼面を覆い、空気を遮断します。

要点：消火を確認

Q199

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、流速が速い移送で注意する危険として正しいものはどれか。

- A. 中和
- B. 融点
- C. 塩と水
- D. 静電気

答え・解説

正答：静電気

正解は「静電気」です。液体の流動で静電気が発生し、火花が点火源になることがあります。

要点：火災予防を確認

Q200

火災予防 | 4択

【性消】次のうち、第4類危険物の作業場所で避けるべきものとして正しいものはどれか。

- A. 裸火・火花・高温物
- B. 接地（アース）
- C. 乾燥砂や吸着材で流出を広げない
- D. 換気をよくする

答え・解説

正答：裸火・火花・高温物

正解は「裸火・火花・高温物」です。裸火・火花・高温物は可燃性蒸気の点火源になります。

要点：火災予防を確認